

株式会社 JVCケンウッド

2022 年 1 月 12 日

前後 2 カメラに高感度 CMOS センサー「STARVIS™」と、スモークガラス対応の「明るさ調整機能」を搭載

## 前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー「DRV-MR570」「DRV-MR575C」を発売

～独自映像技術によるチューニングも行い、夜間などの暗いシーンも明るく、鮮明な高画質記録を実現～

株式会社JVCケンウッドは、ケンウッドブランドより、ドライブレコーダーの新ラインアップとして、前方と後方の同時録画に対応した前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー「DRV-MR570」、および駐車録画対応電源ケーブルを同梱した「DRV-MR575C」を1月下旬より発売します。

本機は、前後 2 カメラに高感度 CMOS センサー「STARVIS™」を搭載するとともに、当社独自の映像技術によるチューニングを行ったほか、スモークガラスに対応した「明るさ調整機能」も搭載し、夜間やトンネルなどの暗いシーンも明るく、鮮明な高画質映像で録画が可能です。また、後方からの急接近を検知して自動で録画を開始する「後方急接近警告」などの運転支援機能によりドライブをサポートします。

品名	型番	希望小売価格 (税込)	市場推定価格* (税込)	発売時期
前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー	DRV-MR570	オープン価格	30,800 円前後	1 月下旬
前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー (駐車録画対応電源ケーブル同梱モデル)	DRV-MR575C		31,900 円前後	

\*「市場推定価格」は、発売前の商品について、市場での販売価格を当社が推定したものです。なお、商品の実際の販売価格は、各販売店により決定されます。



### <企画意図>

昨今、あおり運転や運転操作ミスなどによる事件・事故は依然として多発しており、このような交通トラブルを未然に防ぐ、あるいは映像に記録するといった危険意識を持つドライバーが多いことから、ドライブレコーダーの需要は高い状況にあります。またドライブレコーダー市場においては車の前方・後方の映像を同時に録画できる 2 カメラタイプが主流となっており、一方でユーザーは購入時に高い映像性能を特に重視するようになっていきます。

当社は、このようなユーザーニーズに応えるべく、昼間はもちろん、夜間などの暗いシーンでも明るく、鮮明で高画質な映像録画を実現する前後 2 カメラタイプのドライブレコーダー「DRV-MR570」「DRV-MR575C」を企画・開発しました。本機は、前後 2 カメラに高感度 CMOS センサー「STARVIS™」と、両カメラの明るさをそれぞれ 7 段階で調整できる「明るさ調整機能」を搭載し、暗い場所での撮影に強く、リアガラスがスモークガラスの車でも、その透過率に合わせてリアカメラの明るさだけを設定でき、鮮明な録画が可能です。

また、当社独自の映像技術によるチューニングも行い、総合的に画質を向上させ、鮮明で高画質な映像録画を実現します。さらに、「後方急接近警告」をはじめとする運転支援機能や、SDカードへの記録エラーを未然に防止する「SDカードメンテナンスフリー機能」を搭載。高画質性能と高い信頼性を両立しています。

当社は本機を、初めてドライブレコーダーを購入するユーザーはもちろん、買い替えを検討しているユーザーに向けて、昼夜を問わず、鮮明な映像を記録できる高画質モデルとして提案します。

## <2 モデル共通の主な特長>

**1. 高感度 CMOS センサー「STARVIS™」の搭載と、独自の映像技術によるチューニングで、暗いシーンも鮮明な録画が可能**  
前後 2 カメラに CMOS センサー「STARVIS™」を搭載するとともに、当社が長年培ってきた独自の映像技術によるチューニングを行い、総合的に画質が向上。夜間やトンネルなどの暗いシーンの撮影も鮮明で、高画質な録画が可能です。

**2. 前後 2 カメラに「明るさ調整機能」を搭載、リアガラスがスモークガラスでも明るい映像で録画が可能**  
前後 2 カメラの明るさをそれぞれ 7 段階で調整できる「明るさ調整機能」を搭載。リアガラスがスモークガラスの場合でも、リアカメラの明るさだけを調整して、後方の映像を明るく、鮮明な映像で録画することが可能です。

**3. 広範囲を記録できる広視野角で明るい F1.8 レンズを採用**  
前後 2 カメラに水平：約 131°／垂直：約 68°／対角：約 163°の広視野角レンズ、および F1.8 の明るいレンズを採用し、より広い範囲の録画に対応するとともに、夜間やトンネルなどの暗いシーンも明るい画質で録画できます。

**4. 前後 2 カメラに「HDR 機能」を搭載し、トンネルの出入り口など明暗差の大きなシーンで安定した録画が可能**  
前後 2 カメラに「HDR（ハイダイナミックレンジ）機能」を搭載。逆光やトンネルの出入り口、夜間走行時の照明など、明暗差が激しい環境時に起きやすい「白とび」や「黒つぶれ」を抑え、安定した録画を実現します。

**5. 走行時の映像を高精細なフルハイビジョンで録画が可能**  
前後 2 カメラともフルハイビジョン録画に対応。ナンバープレートや標識など、走行時の映像を細部まで高精細に録画します。

**6. 後方の危険車をすばやく検知し、録画する「後方急接近警告※1」を搭載**  
リアカメラで捉えた後方車両の急接近を検知して運転者に危険を知らせる「後方急接近警告※1」を搭載。録画データは自動的にイベント記録専用のフォルダに保存します。

※1:「後方急接近警告」とフロントカメラの「運転支援機能（前方衝突警告/車線逸脱警告/発進遅れ警告）」は同時に使用できません。

**7. 万が一の際に迷わず、すばやく押して録画を開始できる「緊急イチ押し録画ボタン」を搭載**  
万が一の際に迷わず、すばやく手動録画を開始できる大きな「緊急イチ押し録画ボタン」を本体底面に搭載。ボタンを押すだけで録画をスタートでき、また録画映像は常時録画で書き換えがされないイベント記録専用のフォルダに自動的に保存します。

**8. 最長約 42 時間※2 の長時間録画に対応**  
フレームレートを通常の 27.5fps から 13.7fps（長時間モード 1）、3.4fps（長時間モード 2）に変更が可能。長時間モード 2 では、最長約 42 時間※2 の長時間録画が可能です。

※2:128GB の microSD カードを利用した場合。

**9. SD カードのエラーを未然に防止する「SD カードメンテナンスフリー機能」を搭載**  
SD カードの録画領域をあらかじめ確保して断片化を未然に防止し、SD カードのエラーを防ぐ当社独自の記録システムを採用。ドライブレコーダーで録画する際に定期的に必要だった SD カードのフォーマット（初期化）作業を不要※3 とし、録画の信頼性を高めます。

※3：初めて本機で使用する SD カードを挿入する場合（他機で使用した場合含む）や、録画設定を変更したときは、フォーマットが必要です。

**10. 高耐久で信頼性が高い 3D NAND 型 32GB microSD カードを付属**  
繰り返し書き込みへの耐久度や断片化への強化により、信頼性が向上した 3D NAND 型の 32GB microSD カードを付属しています。

## 11. 最長 24 時間の長時間「駐車録画」に対応

車載電源ケーブル<sup>※4</sup>を使用することで、最長 24 時間の駐車録画が可能です。エンジンをオフにすると駐車録画機能が待機中になり、車両の衝撃を監視します。車両の衝撃を検知すると駐車録画を開始し、録画が終了すると再び監視を開始します。また、本体でタイマー設定した時間内（6/12/24 時間）でも、車両のバッテリーが設定した電圧を下回ると自動で駐車録画の待機を停止し、車両のバッテリーを保護します。

※4：「DRV-MR570」で駐車録画を利用するには、車載電源ケーブル「CA-DR100」（別売り）が必要です。

## 12. さまざまな車両状況を記録できる 4 つの録画機能を搭載

### 1) 常時録画

エンジンの ON/OFF に連動して、本体の電源を手動で ON/OFF する手間なく自動で録画がスタート/ストップします。

### 2) 緊急イチ押し録画/手動録画

常時録画中でも、必要に応じて手動で録画ボタンを押すと、常時録画とは違うイベント記録専用のフォルダにデータが記録されるため、データの呼び出しや保存がしやすくなります。

### 3) イベント記録

G センサーの搭載により、突発的な衝撃や急激な速度変化などを検知すると自動的に録画を開始し、常時録画とは違うイベント記録専用のフォルダに記録します。

### 4) 駐車録画

車載電源ケーブル<sup>※4</sup>を使用することで、最長 24 時間の駐車録画に対応（前述参照）。

## 13. ドライブをサポートする「運転支援機能」を搭載

### 1) 前方衝突警告

時速 30km 以上で走行中、自車と前方の車との距離を検出し、安全な距離が保たれていない場合に、画面表示と警告音で知らせます。

### 2) 車線逸脱警告<sup>※5</sup>

時速 60km 以上で走行中、現在の車線からはみ出してしまった際に、画面表示と警告音で知らせます。

※5：片側 2 車線以上の道路で、車線変更を行う際にも動作します。速度は目安です。

### 3) 発進遅れ警告

自車が停止中、前方車両の発進に対し自車の発進遅れを検出した場合に、画面表示と警告音で知らせます。

### 4) 後方急接近警告<sup>※1</sup>

走行中に後方 5m 以内に 3 秒以上車両が接近したことを検出すると、画面表示と警告音で知らせます（前述参照）。

### 5) リフレッシュ通知

連続運転を長時間続けると画面表示と警告音で知らせるリフレッシュ通知機能を搭載。ドライバーの安全運転をサポートします。

### 6) エコドライブ表示機能

G センサーにより車の動きを検出し、運転の仕方を自動診断します。診断結果はアイコン表示で知らされるため、エコドライブの参考にできます。

## 14. その他の主な特長

・SD カードの交換時期を知らせ、録画エラーを未然に防ぐ SD カード寿命告知機能<sup>※6</sup>を搭載

※6：本機付属の microSD カード、または当社製 microSD カード（別売）の使用時に対応。

・長時間録画可能な大容量 128GB の microSD カードに対応

・12V 車・24V 車に対応し、24V 車にもそのまま取り付けが可能

・「イベント記録」「駐車録画」の際の衝撃検知を可能とする前後、左右、上下の 3 軸「G センサー」を搭載

・高感度「GPS」や測位衛星受信回路の搭載により自車位置を記録し、PC 用連携ソフトで走行記録の確認が可能

・1 秒間に撮影するコマ数を適正に設定して信号機の無点灯記録を防ぐ「LED 信号機対応」

・テレビ放送への電波干渉を抑える「地デジ干渉対策」

・万が一の車両電源のアクシデントからファイル破損を防ぐバックアップ電源「スーパーキャパシター」搭載

・フロントカメラはルームミラー裏への設置を考慮したコンパクト設計

・一律 4 万円の補償金が支払われる交通事故時ドライブレコーダー買替補償金制度に対応<sup>※7</sup>

※7：支払条件等の詳細はドライブレコーダー協議会のホームページをご確認ください。

・Windows/Mac PC で詳細なドライブ情報を確認できる専用ビューアソフト「KENWOOD ROUTE WATCHER II」を用意

<主な定格>

型番		DRV-MR570	DRV-MR575C
本体仕様	フロントカメラ	電源電圧	DC14.4V/28.8V (8.5V~30V)
		録画時消費電流 (最大)	360mA (900mA)
		測位衛星	GPS /QZSS (準天頂衛星)
		Gセンサー	-3.0G~+3.0G : 6段階
		モニターサイズ	2.0型フルカラーTFT液晶
		最大記録画角	水平:約131°/垂直:約68°/対角:約163°
		撮影素子	1/2.8型 カラーCMOSセンサー
		F値	F1.8
	動作温度範囲	-10℃~+60℃	
	リアカメラ	撮影素子	1/2.8型 カラーCMOSセンサー
		最大記録画角	水平:約131°/垂直:約68°/対角:約163°
		F値	F1.8
		動作温度範囲	-10℃~+60℃
	撮影関連仕様	記録解像度	1920×1080(動画最大約207万画素)<フロントカメラ/リアカメラ>
フレームレート		標準 (27.5fps) /長時間1 (13.7fps) /長時間2 (3.4fps)	
録画機能		常時録画/イベント記録/手動録画/駐車録画 <sup>※4</sup>	
常時録画時間 (1ファイルあたり)		1分	
手動録画時間		前5秒、後15秒	
イベント記録時間		衝撃検知前5秒、検知後15秒	
駐車録画		駐車モードの監視:オフタイマー設定:6/12/24時間 (車載電源ケーブル「CA-DR100」(別売)使用) 駐車録画時間:衝撃検知前約5秒、検知後約15秒	駐車モードの監視:オフタイマー設定:6/12/24時間 (同梱車載電源ケーブル使用) 駐車録画時間:衝撃検知前約5秒、検知後約15秒
音声記録		○(オン/オフ可)	
動画フォーマット		H.264 (MP4)	
静止画フォーマット		JPEG 準拠 (最大:1920×1080)	
画像補正		HDR	
記録映像再生方法		本体、もしくはWindows <sup>®</sup> 標準のWindows Media Playerなど。 専用ビューアソフト対応(当社ホームページよりダウンロード) <sup>※9</sup>	
記録メディア		microSDカード Video Speed Class V30 以上推奨 (16GB~128GB)	
寸法等	外形寸法 (W×H×D) (突起物除く)	<フロントカメラ> 67mm×65mm×34mm (ブラケット取り付け時高さ:最大99mm) <リアカメラ> 60mm×25mm×29mm (ブラケット取り付け時高さ:最大53mm)	
	質量(重さ) (ブラケット/ケーブル含まず)	<フロントカメラ> 95g (microSDHCカード含む) <リアカメラ> 28g	
付属品	microSDHCカード	32GB	
	シガープラグコード	3.5m (シガープラグコード、ガラス管ヒューズ φ5×L20mm 2Aを内蔵)	-
	電源ケーブル	-	3.5m

		ガラス管ヒューズ：φ5×L20mm 0.5A (アクセサリコード) . φ5×L20mm 2A (バッテリーコード)
	リアカメラ 用ケーブル	8.0m
	取付ブラケット	○ (フロント用、両面テープ既装着) * リアカメラはブラケット付き
その他	専用ビューアー ソフト	KENWOOD ROUTE WATCHER II <sup>※8</sup> (当社ホームページよりダウンロード)

※8：対応 OS:Microsoft Windows 8.1/10(32/64bit)、Apple Mac OS X 10.14 以上。ビューアーソフトは最新バージョンをお使いください。

<商標について>

● microSD ロゴ、microSDHC ロゴは SD-3C LLC の商標または登録商標です。● Windows<sup>®</sup>、Windows Media Player は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。● STARVIS<sup>™</sup> および STARVIS ロゴはソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標です。● 「Mac OS」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。● 「リアレコ」「ROUTE WATCHER」は、株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。● その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。



本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVCケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ  
TEL：045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

【お客様窓口】 JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター  
TEL：0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル) /  
0570-010-114 (携帯・PHS からはナビダイヤル) / 045-450-8950 (一部 IP 電話)

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com